広報やまこし

発行所
新潟県古志郡
山古志村役場
電話 竹沢局
17 23 78

印刷所
大川印刷所

6月の村の人口
＝46年6月末日現在＝

世帯数	1,051	
人口	4,523	(男 2,242人 女 2,281人)

6月の住民移動
出生 5人（男5・女0）　死亡 7人（男4・女3）
転入10人（男7・女3）　転出15人（男2・女13）

主な記事

○萱峠で放牧はじまる
○二十一日に村民運動会
○〝越後盆唄〟全国で発売
○よい子の交通教室

モーいい気持 萱峠で放牧はじまる

さる七月八日萱峠牧場に九頭の和牛が放牧されました。

萱峠は標高六百七十三米で、東山連峰では珍しく高原らしいだらかな地形をもっており、昭和四十一年から畜産興業として草地改良に着手、以来牧道や用水をはじめ牧草、管理小屋などに約八百四十万円（うち補助金三百五十万円）を投じて整備をすすめてきた。今回胴育者の勇断によって、ようやく放牧が実現したものです。

広さ約十五ヘクタールのミニ牧場ですが、牧区を三つに分けて牧草の生育に合せて交互に使うことになっています。

放牧当日は快晴に恵まれ頂上まで車で運ばれたモー君、背番号をつけられ〝記念撮影〟を受けた後、水飲場に案内されてやっと綱から解放され、まずいっせいに水浴び。せまい畜舎と勝手が違うためか、はじめはくり〳〵散歩〳〵する牛、のんびり横になる牛もでるなど、わが子を手放す思いの胴育者もやれやれ……というの、一時間もするとゆう放牧風景でした。

村内で現在約百五十頭の牛が飼われていますが、ニシキゴイと並ぶ主要産業と不規則な動きをしていたもなります。

ことしもがんばるぞ

二十一日に村民運動会

恒例の第三回総合レクリエーション大会（村民親善運動会）は八月二十一日午前九時三十分から種苧原を会場にして開かれます。村民相互の親睦と体力増進をはかるため、五つのブロックで村長杯争奪戦を展開するもので、昨年の成績は竹沢地区が優勝、二位は虫亀、三位は東竹沢の順となっていますが、本年は各チームとも選手強化につとめ連勝をねらうもの、それにストップをかけようとするものなど、勝敗は予断を許さない状況です。

また、ことしは気軽に参加できるようにとレクリエーション種目をふやしており、選手も応援も一体となったにぎやかな楽しい一日となりますよう、多数のご参加をお待ちしています。

種目は次のとおりです。

① どじょうつかみ（二十六歳以上の男子五名）
② たまごゆわえ（中卒以上の女子五名）
③ むかで風船割り（男子五名）
④ 魚つり（二十六歳以上の女子五名）
⑤ サイダー・ラッパ飲み（男子十名）
⑥ 綱引き（小・中学生、青年、婦人、壮年各五名の計二十五名）
⑦ 紅白玉入れ（婦人十名壮年十名）
⑧ リレー（小・中学生、二十代、三十代、四十代の男女各一名の計十名）
⑨ バレーボール（二十六歳以上の男子六名、中卒以上の女子三名）

そのほか、参加者全員による盆おどり大会や、職場リレーなどがあります。

飲酒運転の防止は家庭から……

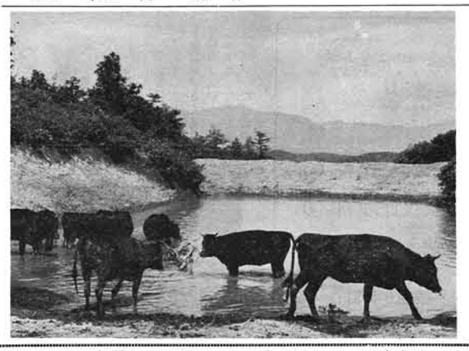
車を運転する方はもちろん、運転しない方でも、酒を飲んで車を運転してはいけないことをよく知っています。しかし、それがなかなか守られていないようです。

みなさんの家族の中に

○酒を飲んで車を運転する人がいたら、たとえわずかでも絶対に運転させない、運転するときは絶対に酒を飲ませないようにしましょう。

○車を運転してきたお客さんには絶対に酒を出さない。酒を出すときは自宅に泊めるか、飲まない人から運転してもらうようにしましょう「まあ、一杯くらい…」この間違った好意が相手を不幸におとしいれるもとになるのです。

観光開発にも一役



この牧場附近一帯は県立の長岡、東山、山本山自然公園の区域内で、長岡から車で一時間の距離にあり、キャンプやハイキングでにぎわう場所です。

村でも昨年は鉄筋の展望台をつくるなど観光開発に力を注いでいますが、今回の放牧が観光の面に与える影響も大きく、大自然で悠々と草を食べる牛の群は訪れるハイカーたちに喜ばれるものと思い、今後長岡市や小千谷市と結ぶ広域観光開発に役立つものと期待しています。

この牧場が産業振興にも観光開発にも生かされるよう、みんなで育てていきたいと考えています。

△〝わが子〟の成長を願いながら牧場内の地形を教えこむ飼主たち

◁「下界を見おろしながら汗を流してさっぱりと……。牧野にはこんな場所がニか所作られている」

知らせ

▼造林用苗木の申し込み受付中

秋植えの造林用苗木（すぎ、まつ）の申し込み期限を延長しましたので、希望者は八月十八日までに役場にお申し込みください。またすでに申し込んだ数量に変更のある方も同じまでにお知らせください。

苗木の一本当りの価格はすぎ（特大）二十円、まつ（大）十円程度で、大、中小の規格があります。

なお一団地十アール以上に三百本以上を植えたときは、補助の対象となります。

（産業建設課）

▼失業保険の受給者へ……

働いた日や、内職、手伝いをしたひとはメモしておいて、認定日には忘れずに申告してください。

（公共職業安定所）

▼役場お盆休み

八月十六日（月曜日）は役場、出張所のお盆休みをとらせていただきますが、急用のある方は当直の職員にお申し出くださるようお願いします。また、診療所も休診となります。

▼明るく正しい選挙宣伝ポスター作品募集

私たちの生活を豊かでたのしいものとするには、政治をりっぱなものにしなければなりません。そして、きれいな政治が行なわれるには、選挙が明るく正しく行なわれなければなりません。

そこで、心身ともに清く正しい全国の児童、生徒の皆さんに明るく正しい選挙をおしすすめるうえに役立つポスターを募集しています。

応募規定

① 内容＝明るく正しい選挙をおしすすめることを表わしたもの
② 応募資格＝小・中・高等学校の児童生徒（一人一点自作に限ります）
③ 募集期間＝九月七日まで
④ 提出先＝山古志村役場内 選挙管理委員会に提出してください。
⑤ 色と大きさ＝色彩は自由、大きさは45㎝×30㎝から55㎝×40㎝以内
⑥ 応募上のご注意
(ア) 作品のうら右下に県名、学校名、学年、氏名（ふりがな）性別等を必ず書き入れてください。
(イ) 応募作品は返しません。
(ウ) 入賞作品の版権は主催者側に属し、作品は自由に利用させていただきます。
(エ) 公明選挙・明正選挙等の標語は使わないでください。

（選挙管理委員会）

▲子宮ガン検診の実施

成人病予防対策として次のとおり〝子宮ガン〟の検診を実施しますから受診しください。

期日＝九月三日

会場や時間は申込者個々にお知らせします。

検診料＝村で百円を補助し、三百円を当日会場で徴収します。

申込期限＝希望者は八月二十四日までに役場を通じ、また直接役場民政課にお申し込みください。

一年に一回の検診で異常の有無を確かめ、健康な生活を送りましょう。

（住民課）

▲キッチンカーの巡回

保健所の栄養指導車（キッチンカー）が次の日程で巡回し栄養指導をしますので、多数のご参加をお待ちしています。とくに農村に多い貧血を防いだり、成人病予防のための栄養価の高い献立を勉強して家族の健康を守りましょう。

（住民課）

栄養指導車巡回日程

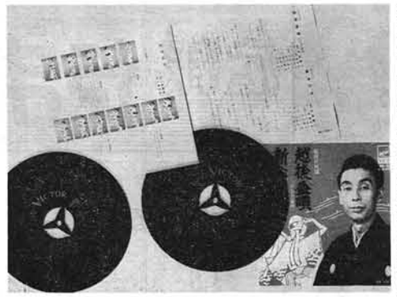
月日	時間	場所
8月19日	10時～11時半	種苧原、下村作業所前
〃	1時半～3時	種苧原、中道屋商店前
8月20日	10時～11時半	池谷小学校前
〃	1時半～3時	虫亀小学校前

特殊取扱料金（7月1日から）

種類		段階	料金
書留	現金	5,000円まで	100円
		5,000円をこえ5,000円までごとに	10円増
	物品	5,000円まで	100
		5,000円をこえ5,000円までごとに	2円増
	簡易書留		60
速達	通常郵便物	200g まで	70
		200g をこえ1kgまで	100
		1kgをこえ4kgまで	200
	小包郵便物	2kgまで	100
		2kgをこえ4kgまで	150

〝越後盆唄〟全国で発売
来月三日に竹沢小で発表会

広報六月号でも紹介しました山古志の盆踊り音頭がレコードになり、越後盆唄としてビクターから先月五日全国のレコード店で発売されました。歌い手は民謡界の第一人者浜田喜一さんです。過密や公害に悩む都会では緑の自然や、いなかのそぼくさが改めて認識されているとき、ふるさとを遠く離れている方々への贈り物としてもかっこうな品と思います。購入を希望される方は役場社会教育係にご連絡ください。一枚三百円でお分けします。



発売された〝越後盆唄〟のレコード

レコードはドーナツ盤で裏面は同じ浜田さんの歌う「新おけさ」となっています。また、九月三日には竹沢小学校で発表会を催すことになっています。

よい子の交通教室

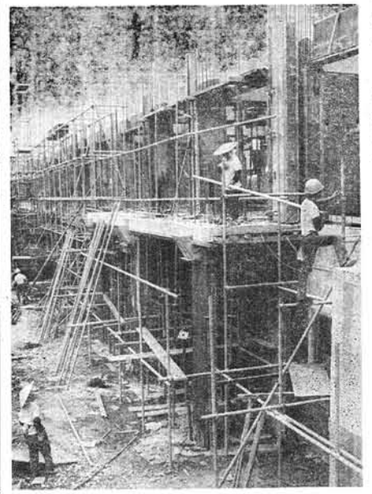
子どもたちに正しい自転車の乗り方、道路の正しい歩き方など交通マナーを身につけてもらおうと、七月十五日に竹沢小と池谷小で交通教室が開かれました。

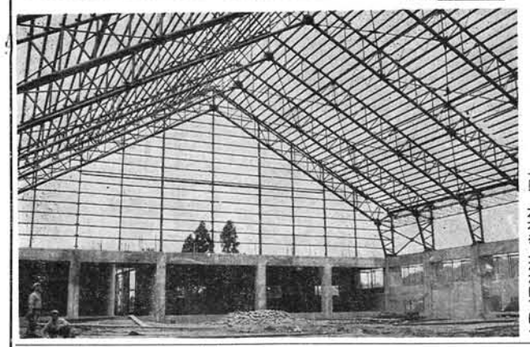
講師は長岡市交通安全パトロール隊のみなさん。

校庭に白線を引いてつくった〝模擬道路〟に信号機も設けられ、「右を見て、左も見て、ハイ、手を上げて渡りましょう……」と、おねいさん隊員の指導にいっしょうけんめいでした。

△ 左右を見ただけではダメ、安全を確めなければいけませんよ……。やさしいおねいさんもこのときはきびしい

△ おっと、右手を上げたら足がついてしまった





写真で見る 統合中学校 建設のあゆみ

五月十六日に一事が開始されてからまもなく三か月になります。大きな期待で胸をふくらませる小・中学生の見学姿もときどき見られ、猛暑の中で作業は手際よく進められています。

◁ さあ、今度は三階だ……

作業員たちは張り切っている（七月十五日校舎南側を撮影）

▽ 鉄骨組みも終わり広々とした体育館で思い切り運動できる日はもうすぐです（七月十五日撮影）

〈どきの法則〉

わたくしたちの社会生活では、人を説得する機会が、自分を〝くどき〟の名人、達人と考えている人はあまりないでしょう。以下くどきの法則についてのべてみましょう。

▽除気な人は説得力がありません。快活な人しか信用しないのが人間の本性です。▽まっこうから相手のことばを否定したらいけません。▽説得の最後には結論があります。それをのみこませるのが最終目標ですが、この結論を口にすることがいちばんへたな説得術とされます。判断の材料を提供する線にとどめるべきです。▽日本人はまだまだ冷静な理性的判断で行動する国民ではありません。理屈をこねるより、相手の感情をゆさぶる手を考えるのが早道といえます。▽「立て板に水」式は、説得上に大損をします。日本では聞きじょうずがいちばん人に信頼されます。

今月の納税

ことしも完納をめざしてご協力をお願いします。

村（県）民税 ②
国保保険料 ③
個人事業税 ①

…… 納期8月31日 ……

お宅にも郵便受箱を

郵便物を配達するときに郵便受箱がないと、留守のときや玄関が締め切ってあるときには大変困ります。また、大切な手紙を風雨や盗難から守るためにも各戸でぜひ郵便受箱を設けてください。

手作りで結構ですが、郵便局でもこの受箱をあっせんしています。新聞でも週刊誌でもスッポリ入る大きさで取り付けも簡単です。希望者はもよりの局にお申しこみになれば集配員がお届けします。価格は七百円です。

（郵便局）

郵便番号は
住所の一部です
あて名にも差し出す方にも
正確に書きましょう

山古志よもやま

佐藤幸雄

明治十年の二十村

そして、本校たる虫亀小学校だけに、正規な資格をもった先生がいた。それも一人だけである。訓導と称する小田切小学校の正式な教員で、現在の教諭にあたるものだった。

附属校には、その資格をもった先生は一人もいなかったものである。

おそらく、その先生が山古志郷の七校を掌握する責任の立場に有った先生であろう。この訓導先生は、第十五大区小六区の土ケ谷村（旧上北谷村）平民、勝沼保一郎という人であった。

それでは、実際児童の教育に当った人は、どんな先生であったかといえば、多くはその土地の名望家で漢八名で内女子が六名就学していた。

荷頃小学校、この学校は荷頃村五百番地にあって、世話掛が平沢茂平治氏、先生は星野当次氏であり、生徒総数二十四名そのうち女子が三名であった。

小栗山小学校、この学校は小栗山村の五百九十五番地にあって世話掛が監物多作、先生は佐藤久太郎の両氏で、生徒総数三十一名このうち女子が三名の就学である。

濁沢小学校、この学校は濁沢村の七百二十番地にあり、世話掛は菊入忠蔵氏、先生は佐藤鉄五郎氏で、生徒総数は三十七名、うち女子が十名で女子の就学数は七校中一番多かった。

蓬平小学校、この学校は蓬平村千六百十八番地にあって世話掛が中村武一氏、先生は加藤新の両氏、生徒総数三十六名で、そのうち女子が三名であった。

（つづく）

かやのつり手

かやのすそをふんで破ることがよくありますが、つり手をゴムにしておくとその心配がありません。